



MTDEP lecture

**生活行為向上
マネジメントツール**

ざっくり 早分かり①

実践への道

「演習シートでお試し！」

(北川、谷川)

もくじ

- 1 生活行為向上マネジメント 演習シートで慣れよう
- 2 生活行為アセスメント演習シート記入のポイント①
- 3 生活行為アセスメント演習シート記入のポイント②
- 4 生活行為アセスメント演習シート記入のポイント③
- 5 生活行為向上プラン演習シート記入のポイント①
- 6 生活行為向上プラン演習シート記入のポイント②
- 7 生活行為向上プラン演習シート記入のポイント③



生活行為向上マネジメント 演習シートで慣れよう



1

初めは時間がかかるかもしれませんが、慣れば大丈夫！

- 1) まずは、演習シートで一症例をじっくりと!!
- 2) 慣れてきたら、マネジメントシートで
- 3) 効率的に!!対象者に伝えるため、分かりやすい言葉で、簡潔な記載を心がける

利用者: _____ 担当者: _____ 記入日: _____ 年 _____ 月 _____ 日

生活行為 ア セ ス メ ン ト	生活行為の目標	本人						
		キーパーソン						
	アセスメント 項目	心身機能・構造的分析 <small>(精神機能, 感覚, 神経筋身体, 運動)</small>	活動と参加の分析 <small>(移動能力, セルブケア能力)</small>	環境因子の分析 <small>(障壁, 環境変化, 支援と関係)</small>				
	生活行為を妨げ ている要因 (ICF コード)							
	現状能力 (強み) (ICF コード)							
	予後予測 <small>(いつまでに、どこまで 達成できるか)</small>							
合意した目標 <small>(具体的な生活行為)</small>								
自己評価*	初期	実行度 /10	満足度 /10	最終	実行度 /10	満足度 /10		

*自己評価は本人の実行度（頻度などの量的評価）と満足度（質的な評価）を1から10の数字で答えてもらう

生活行為 向 上 プ ラ ン	実施・支援内容	基本的プログラム	応用的プログラム	社会適応プログラム	
	い い 心 ・ こ ろ で す こ ろ で す こ ろ で す	本人	計画		
		結果			
	家 族	計画			
		結果			
	支 援 者 <small>(職種別記)</small>	計画			
結果					
実施・支援期間	_____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日				
達成	<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 変更達成 <input type="checkbox"/> 未達成 (理由: _____) <input type="checkbox"/> 中止				

本シートの著作権（著作権帰属、著作権留保）は一般社団法人日本作業療法士協会に帰属しており、本シートの全部又は一部の無断使用、複製・複製、転載、配布または入力、内容の変更等は著作権法上の例外を除いて禁じます。



生活行為 アセスメント演習シート 記入のポイント①

2

ICF枠で現状を整理する
目標とする作業遂行を妨げている
(課題となる) 要因をICFの「心身機能」「活動と参加」「環境因子」に分類し検討します。

相談者: _____

生活行為アセスメント演習シート

生活行為向上マネジメント™

生活行為目標 (聞き取り表から転記)		❌			達成可能なニーズ (聞き取り表へ)	
アセスメント項目		心身機能・構造の分析 (精神機能、痛み・感覚、神経筋骨格・運動)	活動と参加の分析 (運動・移動能力、セルフケア能力)	環境因子の分析 (用具、環境変化、支援と関係)		
生活行為を妨げている要因 (ICFコードを併記)		← A →				
生活行為目標達成可能な理由と根拠	現状能力 (強み)					
	(ICF併記)					
	子後予測					

A
聞き取りシートに上がった生活行為目標 (❌) に関連する情報に絞ります。



生活行為 アセスメント演習シート 記入のポイント②

ICF枠で強みと予後予測を立てる
ICFに基づいた評価やこれまでの経過などをもとに専門的に判断します。

3

相談者： _____

生活行為アセスメント演習シート

生活行為向上マネジメント™

生活行為目標 (聞き取り表から転記)	達成可能なニーズ (聞き取り表へ)
-----------------------	----------------------

アセスメント項目	心身機能・構造の分析 (精神機能、痛み・感覚、神経筋骨格・運動)	活動と参加の分析 (運動・移動能力、セルフケア能力)	環境因子の分析 (用具、環境変化、支援と関係)
生活行為を妨げている要因 (ICFコードを併記)			

生活行為目標達成可能な理由と根拠	現状能力 (強み) (ICF併記)	← B →		
	予後予測	← C →		

B
作業遂行を遂行するために活用できる現状能力を分類し検討します。

C
改善してほしいという希望ではなく、根拠に基づいた予後予測を分類し検討します。



生活行為 アセスメント演習シート 記入のポイント③

4

達成可能なニーズ

アセスメントの結果
「達成可能」で、
「対象者（家族）との合意」
を受けた
「具体的な目標」を設定します。

相談者： _____

生活行為アセスメント演習シート

生活行為向上マネジメント™

生活行為目標 (聞き取り表から転記)		達成可能なニーズ (聞き取り表から転記)		
		心身機能・構造の分析 (精神機能、痛み・感覚、神経筋骨格・運動)	活動と参加の分析 (運動・移動能力、セルフケア能力)	環境因子の分析 (用具、環境変化、支援と関係)
生活行為を妨げている要因 (ICFコードを併記)		←----- A -----→		
生活行為目標達成可能な理由と根拠	現状能力 (強み) (ICF併記)	←----- B -----→		
	子後子測	←----- C -----→		

本人が達成できると考えられる作業の水準（段階づける）、ICFのどの領域に的を絞るか（重点化する）、どの領域から介入するか（順序立てする）、の根拠となります。

対象者（家族）との合意とは「自分が目指す具体的な行動の約束です。」ここがあいまいだと達成は困難になります。設定、本人の意思が鍵になります。



生活行為向上 プラン演習シート 記入のポイント①

5

生活行為工程分析

作業を遂行するために必要な工程の分析が十分に行われていると、

- 必要なプログラムや支援内容がより具体的になります。
- 本人・作業療法士、支援者それぞれの役割が明確になります。

生活行為向上マネジメント*

生活行為向上プラン演習シート

達成可能なニーズ	生活行為工程分析		達成のためのプログラム	基本的プログラム	応用的プログラム	社会適応プログラム	
	企画準備力 PLAN	実行力 DO					
			いつ・どこで・誰が支援して行うか				
				本人			
				家族			
			支援者				
	検証完了力 SEE						
	達成			<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 変更達成 <input type="checkbox"/> 未達成（理由：) <input type="checkbox"/> 中止			

演習シートには生活行為工程分析の記載がありますが、マネジメントシートにはありません。

しかし、工程分析は非常に重要です。演習シートの手順を参考に頭の中で整理することを忘れず、適切なプランを立案して下さい。



生活行為向上 プラン演習シート 記入のポイント②

6

基本的プログラムとは
心身機能の回復などの基礎練習やADL動作に必要な要素の繰り返しの練習

応用的プログラムとは
できるADLの練習や実際の環境を想定した模擬的な動作練習

社会適応プログラムとは
実際の場面で行う一連の動作練習、目標に直結する行為や本来目標とする動作

医療機関、通所、訪問など実施事業所によって各プログラム記載に偏りがでたりしますが、申し送り表の活用でその作業の取り組みが、引き継がれていくことが重要です。

生活行為向上プラン演習シート

生活行為向上マネジメント*

達成可能なニーズ	生活行為工程分析		達成のためのプログラム	基本的プログラム	応用的プログラム	社会適応プログラム
	企画準備力 PLAN	実行力 DO		いつ・どこで・誰が支援して行うか		
検証完了力 SEE	本人					
	家族					
		支援者				
達成			<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 変更達成 <input type="checkbox"/> 未達成（理由： _____ ） <input type="checkbox"/> 中止			

本シートの著作権（著作人格権、著作財産権）は一般社団法人日本作業療法士協会に帰属しており、本シートの全部又は一部の無断使用、複写・複製、転載、記録媒体への入力、内容の変更等は著作権法上の例外を除いて禁じます。



生活行為向上 プラン演習シート 記入のポイント③

7

支援者とは

作業療法士のみでなく、全ての関係する職種および地域・社会で関わる人々のことです。目標達成のために重要なキーマンと考えて下さい。

生活行為向上プラン演習シート

生活行為向上マネジメント*

達成可能なニーズ	生活行為工程分析		達成のためのプログラム	基本的プログラム	応用的プログラム	社会適応プログラム
	企画準備力 PLAN	実行力 DO				
検証完了力 SEE			本人			
			家族			
			支援者			
達成			<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 変更達成 <input type="checkbox"/> 未達成(理由: _____) <input type="checkbox"/> 中止			

マネジメントを通して支援の協力を得られた地域の人々や機関との連携は、マネジメントを実施する上で大変重要です。

近隣住民、民生員、街角のお店・・・様々な支援者がマネジメントを支えてくれます。

本シートの著作権（著作人格権、著作財産権）は一般社団法人日本作業療法士協会に帰属しており、本シートの全部又は一部の無断使用、複写・複製、転載、記録媒体への入力、内容の変更等は著作権法上の例外を除いて禁じます。